

CUSTOM

温湿度センサー付きIPカメラ

IPC-02TH

取扱説明書(クイックスタートガイド)

この度は弊社の温湿度センサー付きIPカメラをお求め頂きました誠にありがとうございます。本器をご使用になる前に安全上の注意と取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用ください。なお、お読み頂きました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

安全にご使用いただくために、以下の事項を守り、正しくお使いください。



人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。



警告

- ・指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わないでください。

- ・落下や過度の衝撃、振動を与えないでください。

- ・本器を破壊したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。

- ・故障が疑われる場合は使用をおやめください。

使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。

- ・本器の分解、改造は行わないでください。

- ・修理が必要な場合は、購入された販売店にお問い合わせください。

- ・本器を加熱したり火中に投入したりしないでください。

- ・破裂による火災、怪我の恐れがあります。

- ・危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しないでください。

- ・重大事故を引き起こす恐れがあります。

- ・付属のACアダプタ以外を使わないでください。ACアダプタは必ずAC100Vで使用してください。またタコ足配線はしないでください。

- ・ACアダプタのコードを引っ張ったりねじったり、重いものを載せるなどキズや衝撃を与えないでください。またキズや衝撃を受けたまま使わないでください。

- ・直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したり

すると本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。

感電、発熱、発火の原因となります。特に金属芯の露出や断線が起きた状態では絶対に使わないでください。



注意

- ・本器は非常に精密に設計された製品です。過度な衝撃や振動が加わりますと、測定誤差や故障の原因となることがあります。

- ・本器のカメラ回転部に触れないでください。

- ・回転部分に無理な力がかかる、故障の原因となることがあります。

- ・周辺に雑音を発生させる装置のある場所や、静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。誤動作の原因になります。

- ・本器を子供に使わせないでください。

- ・使用温湿度範囲を超える環境でのご使用や夏季の車内での放置はおやめください。

- ・ACアダプタのコードを引っ張ったりねじったり、重いものを載せるなどキズや衝撃を与えないでください。またキズや衝撃を受けたまま使わないでください。

- ・直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したり

すると本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。

感電、発熱、発火の原因となります。特に金属芯の露出や断線が起きた状態では絶対に使わないでください。



警告

- ・指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わないでください。

- ・落下や過度の衝撃、振動を与えないでください。

- ・本器を破壊したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。

- ・故障が疑われる場合は使用をおやめください。

使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

- ・本器は非常に精密に設計された製品です。過度な衝撃や振動が加わりますと、測定誤差や故障の原因となることがあります。

- ・本器のカメラ回転部に触れないでください。

- ・回転部分に無理な力がかかる、故障の原因となることがあります。

- ・周辺に雑音を発生させる装置のある場所や、静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。誤動作の原因になります。

- ・本器を子供に使わせないでください。

- ・使用温湿度範囲を超える環境でのご使用や夏季の車内での放置はおやめください。

- ・ACアダプタのコードを引っ張ったりねじったり、重いものを載せるなどキズや衝撃を与えないでください。またキズや衝撃を受けたまま使わないでください。

- ・直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したり

すると本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。

感電、発熱、発火の原因となります。特に金属芯の露出や断線が起きた状態では絶対に使わないでください。



警告

- ・指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わないでください。

- ・落下や過度の衝撃、振動を与えないでください。

- ・本器を破壊したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。

- ・故障が疑われる場合は使用をおやめください。

使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

- ・本器は非常に精密に設計された製品です。過度な衝撃や振動が加わりますと、測定誤差や故障の原因となることがあります。

- ・本器のカメラ回転部に触れないでください。

- ・回転部分に無理な力がかかる、故障の原因となることがあります。

- ・周辺に雑音を発生させる装置のある場所や、静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。誤動作の原因になります。

- ・本器を子供に使わせないでください。

- ・使用温湿度範囲を超える環境でのご使用や夏季の車内での放置はおやめください。

- ・ACアダプタのコードを引っ張ったりねじったり、重いものを載せるなどキズや衝撃を与えないでください。またキズや衝撃を受けたまま使わないでください。

- ・直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したり

すると本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。

感電、発熱、発火の原因となります。特に金属芯の露出や断線が起きた状態では絶対に使わないでください。



警告

- ・指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わないでください。

- ・落下や過度の衝撃、振動を与えないでください。

- ・本器を破壊したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。

- ・故障が疑われる場合は使用をおやめください。

使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

- ・本器は非常に精密に設計された製品です。過度な衝撃や振動が加わりますと、測定誤差や故障の原因となることがあります。

- ・本器のカメラ回転部に触れないでください。

- ・回転部分に無理な力がかかる、故障の原因となることがあります。

- ・周辺に雑音を発生させる装置のある場所や、静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。誤動作の原因になります。

- ・本器を子供に使わせないでください。

- ・使用温湿度範囲を超える環境でのご使用や夏季の車内での放置はおやめください。

- ・ACアダプタのコードを引っ張ったりねじったり、重いものを載せるなどキズや衝撃を与えないでください。またキズや衝撃を受けたまま使わないでください。

- ・直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したり

すると本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。

感電、発熱、発火の原因となります。特に金属芯の露出や断線が起きた状態では絶対に使わないでください。



警告

- ・指定の方法、条件以外での使用は絶対に行かないでください。

- ・落下や過度の衝撃、振動を与えないでください。

- ・本器を破壊したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。

- ・故障が疑われる場合は使用をおやめください。

使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

- ・本器は非常に精密に設計された製品です。過度な衝撃や振動が加わりますと、測定誤差や故障の原因となることがあります。

- ・本器のカメラ回転部に触れないでください。

- ・回転部分に無理な力がかかる、故障の原因となることがあります。

- ・周辺に雑音を発生させる装置のある場所や、静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。誤動作の原因になります。

- ・本器を子供に使わせないでください。

- ・使用温湿度範囲を超える環境でのご使用や夏季の車内での放置はおやめください。

- ・ACアダプタのコードを引っ張ったりねじったり、重いものを載せるなどキズや衝撃を与えないでください。またキズや衝撃を受けたまま使わないでください。

- ・直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したり

すると本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。

感電、発熱、発火の原因となります。特に金属芯の露出や断線が起きた状態では絶対に使わないでください。



警告

- ・指定の方法、条件以外での使用は絶対に行かないでください。

- ・落下や過度の衝撃、振動を与えないでください。

- ・本器を破壊したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。

- ・故障が疑われる場合は使用をおやめください。

使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

- ・本器は非常に精密に設計された製品です。過度な衝撃や振動が加わりますと、測定誤差や故障の原因となることがあります。

- ・本器のカメラ回転部に触れないでください。

- ・回転部分に無理な力がかかる、故障の原因となることがあります。

- ・周辺に雑音を発生させる装置のある場所や、静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。誤動作の原因になります。

- ・本器を子供に使わせないでください。

- ・使用温湿度範囲を超える環境でのご使用や夏季の車内での放置はおやめください。

- ・ACアダプタのコードを引っ張ったりねじったり、重いものを載せるなどキズや衝撃を与えないでください。またキズや衝撃を受けたまま使わないでください。

- ・直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したり

すると本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。

感電、発熱、発火の原因となります。特に金属芯の露出や断線が起きた状態では絶対に使わないでください。



■ 初めてご使用になる前に(準備)

開梱したらすぐにキズや変色などの外観上の異常や付属品に欠品がないかを確認してください。万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。

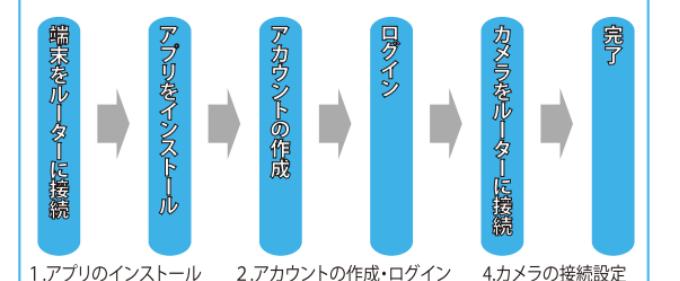
[注意]

- ・本製品を使用するためには、インターネット回線の契約と無線LANルーター(WiFiルーター)が必要です。別途ご用意ください。
- ・映像・音声は、WiFiネットワークや3G/4G/LTE回線を使ってスマートフォン/タブレット端末に送信されるため、数秒の遅延が発生します。またネットワークやスマートフォン/タブレット端末の通信状態によっては、大幅に遅延する場合があります。
- ・WiFiネットワークのファイヤーウォールなどの設定によってはご利用になれない場合があります。
- ・インターネット接続に必要な通信費用はお客様のご負担になります。

<ヒント>

端末操作の用語説明
タップ：画面上のアイコンなどを指1本で軽くたたく操作

<カメラ画を見るまでの手順>



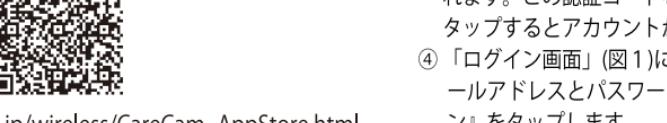
1. アプリのインストール

- ① インストール前に、ご使用になるスマートフォン/タブレット端末(以降「端末」と表記)をインターネットに接続されたWiFiルーターに接続します。
接続方法は端末の取扱説明書をご覧ください。
- ② ご使用になる端末に専用無料アプリ[Care Cam]をインストールします。

QRコードを使ってインストールする場合

QRコードを読み取って簡単にインストールできます。

[iOSのインストール]



http://www.kk-custom.co.jp/wireless/CareCam_AppStore.html

[Androidのインストール]



http://www.kk-custom.co.jp/wireless/CareCam_GooglePlay.html

アプリを検索してインストールする場合

iOSは「App Store」から、Androidは「Playストア」から[Care Cam]を検索し、インストールしてください。



2. アカウントの作成・ログイン

- ① インストールしたアプリのアイコンをタップし、アプリを起動します。
- ② 「登録」をタップし(図1)、「アカウント登録」画面(図2)でメールアドレスとパスワードを入力し『認証コードの取得』をタップします。
パスワードは半角英(小文字/大文字)、数字から2種類以上の文字種別を組み合わせ8文字以上16文字以内で設定してください。
- ③ 入力したメールアドレスに認証コードが送信されます。この認証コードを入力し、『登録』をタップするとアカウントが作成されます。(図2)



図1 図2

3. 電源の接続

- ④ 付属のACアダプタのDCプラグを本器のACアダプタ入力端子に奥までしっかりと挿し込んでください。
- ⑤ ACアダプタのACプラグを100Vのコンセントに挿し込んでください。
- ⑥ カメラの『SET』ボタンを約1秒押し、ビープ音が鳴ったら『次へ』をタップします。(図17,18)
- ⑦ 接続するのに約2分必要です。(図19)
- ⑧ 接続が完了したらビープ音が鳴り、カメラの表示ランプが緑の点滅から点灯に変わり、カメラリストにカメラ名が表示されます。(図20)
- ⑨ カメラ名をタップするとカメラ画が表示されます。(図21)

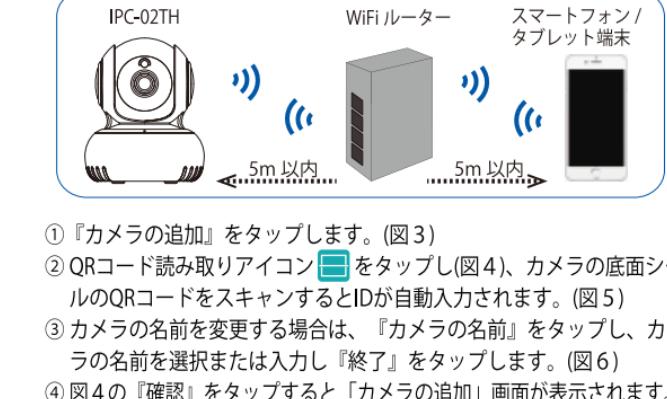


図7 図8 図9 図10

4. カメラの接続設定

- [注意]
- ⑩ 『WiFiを使って追加』をタップします。(図7)
 - ⑪ 表示されているルーターのSSIDを確認し、パスワードを入力後『確認』をタップします。(図16)
 - ⑫ 本器の電源がONになり、表示ランプ(赤)が点灯します。
 - ⑬ バンチルトの初期動作が完了するとチャイムが鳴ります。

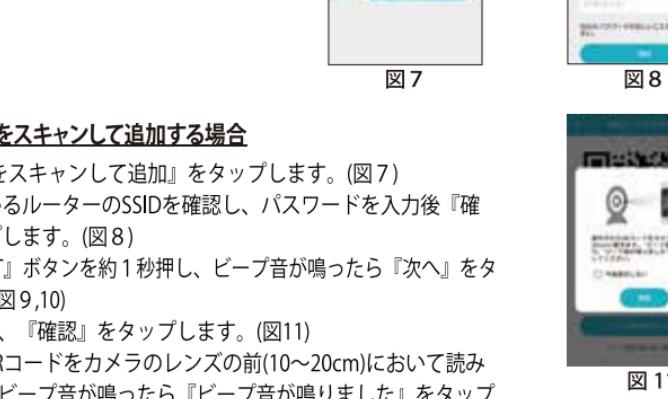


図11 図12 図13 図14 図15 図16 図17 図18

4-2.WiFiを使って追加する場合

- 初期設定時には本器とご使用になる端末を同じWiFiネットワークに接続している必要があります。
- ① 『WiFiを使って追加』をタップします。(図7)
 - ② 表示されているルーターのSSIDを確認し、パスワードを入力後『確認』をタップします。(図16)
 - ③ 本器の電源がONになり、表示ランプ(赤)が点灯します。
 - ④ バンチルトの初期動作が完了するとチャイムが鳴ります。



図19 図20

5. 画面表示

- 各種設定方法や詳しい使用方法については取扱説明書(Webマニュアル)をご確認ください。
- <http://www.kk-custom.co.jp/ipc-02th/>

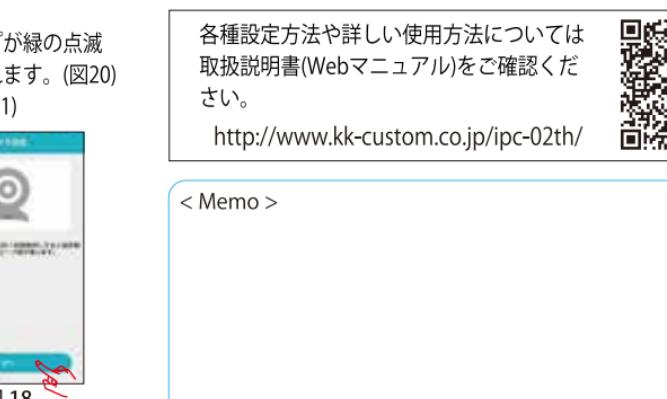


図21

- ⑩ タップするとカメラのスピーカーをON/OFFできます。
- ⑪ 音:カメラ周囲の音を聞くことができます。音:音はミュートされます。
- ⑫ 話しかける時、アイコンをロングタップ(長押し)し続けて録音します。
- ⑬ タップするとカメラのライブ映像を静止画で保存できます。(画像は④で設定)
- ⑭ カメラの画質を設定できます。(HD:1280×720, SD:640×480)
- ⑮ 表示されたQRコードをカメラのレンズの前(10~20cm)において読み込みます。ビープ音が鳴ったら『ビープ音が鳴りました』をタップします。接続するのに約2分必要です。(図12,13,14)
- ⑯ タップするとカメラのライブ映像を動画で保存できます。(画質は④で設定)
- ⑰ 録画中、画面右上にRECが点滅します。
- タブレットなど大きなディスプレイの機種をお使いの場合でQRコードを読み取れない時は読み取れるまで端末をカメラから少しづつ遠ざけてください。
- ⑱ タップするとSDカードに録画された画像を再生することができます。(SDカードを挿し、設定すればアラーム発生時(動体検出/温湿度検出)動画・静止画をSDカードに記録できます。)
- ⑲ 接続が完了したらビープ音が鳴り、カメラの表示ランプが緑の点滅から点灯に変わり、カメラリストにカメラ名が表示されます。(図15)
- ⑳ タップすると「設定画面」が表示されます。
- ㉑ カメラ名をタップするとカメラ画が表示されます。
- ㉒ カメラの向きを上下左右に動かします。
- ㉓ ~㉔のアイコンはカメラ画面上をタップすると表示されます。ジョイスティック表示時に+をタップすると㉓~㉔のアイコンが表示されます。

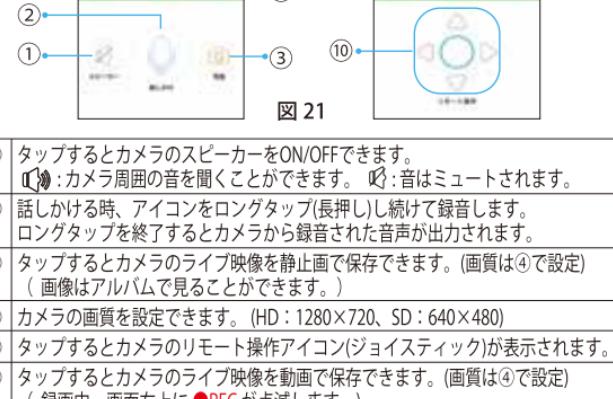


図22